

開発援助と私たち

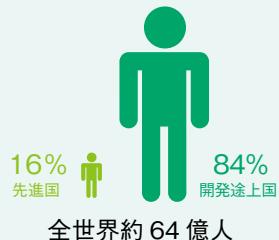


私たちの生活、産業、経済は、開発途上国との相互依存なしには成り立ちません。地球全体の8割以上の人々が暮らす開発途上国が抱える課題は、私たち自身の課題でもあります。

1. 開発途上国の現状

先進国と開発途上国の人口割合の比較(2005年)

出典：世界銀行 "World Development Indicators 2007"



1日1人当たりの収入はどのくらい？(2005年)

出典：世界銀行 "World Development Indicators 2007"



5歳になる前に死んでしまう子どもは？(2005年)

※出生 1,000人当たりの死者数

出典：世界銀行 "World Development Indicators 2007"



どのくらいの子どもたちが

小学校で学べる？(2005年)

出典：世界銀行 "World Development Indicators 2007"



1年1人当たりのCO₂の排出量は

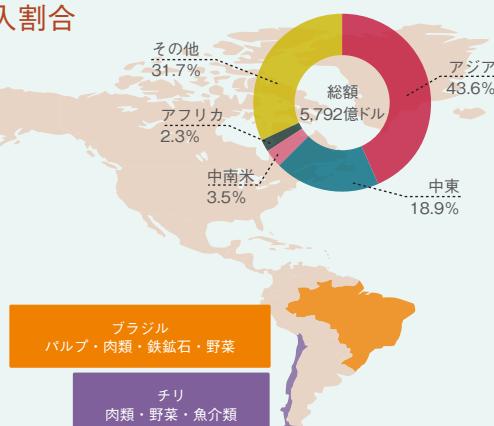
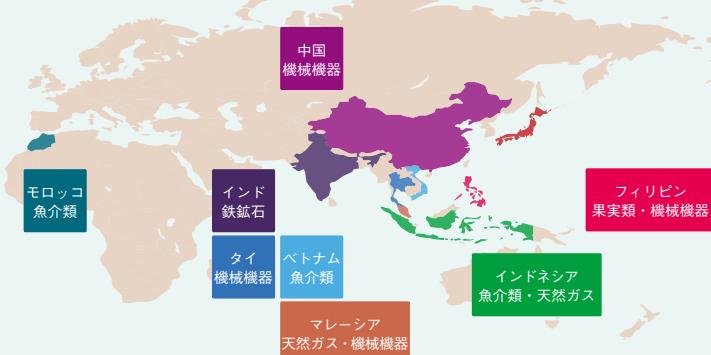
どのくらい？(2003年)

出典：世界銀行 "World Development Indicators 2007"



2. 日本が開発途上国から輸入している品目例／地域別輸入割合

出典：日本貿易振興機構(JETRO)貿易統計データベース(2006)



地球上には約230の国・地域があり、そのうち152は開発途上国^{*}です。それらの国々が抱える、貧困、飢餓、難民、災害等の問題、環境や水等の地球規模の問題は、国際社会の複雑な要素が背景にあるため、それぞれの国が単独で解決できる問題ではありません。また、私たちの生活を支えるエネルギー資源の8割、食料の4割は途上国を中心とした海外からの輸入に頼っており、加えて、日本からの途上国への輸出は、日本経済の大きな牽引力となっています。このように近年、途上国と日本との関係はますます密接となり、関係強化はなくてはならないものとなっています。こうした状況のな

か、2000年9月の国連ミレニアムサミットに参加した189の加盟国は、平和と安全、開発と貧困、環境、人権とグッド・ガバナンス等を課題として掲げた「国連ミレニアム宣言」を採択しました。この国連ミレニアム宣言と1990年代に開催された重要な国連会議やサミットで採択された国際開発目標をまとめたものが「ミレニアム開発目標(MDGs: Millennium Development Goals)」です。MDGsは、2015年までに国際社会が達成すべき目標を掲げていますが、当行は、MDGsへの積極的な貢献をはかるべく、業務を実施しています。

^{*}経済協力開発機構(OECD)によるDAC(開発援助委員会)援助受取国リスト(2005)に基づく。

3. ミレニアム開発目標(MDGs)とターゲットの概要

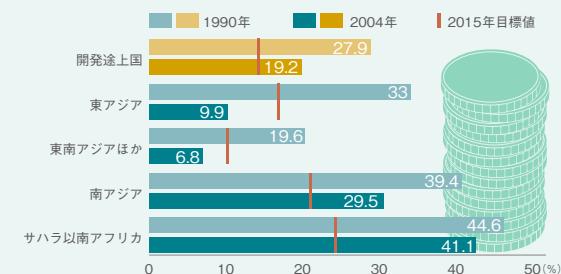
目標	主なターゲット [*]
1.極度の貧困と飢餓の撲滅	2015年までに1日1ドル未満で生活する人口の割合を1990年の水準の半数に減少させる。
2.普遍的初等教育の達成	2015年までにすべての子どもが男女の区別なく初等教育の全課程を修了できるようにする。
3.男女平等と女性の地位向上	可能な限り2005年までに初等・中等教育における男女格差を解消する。
4.乳幼児死亡率の削減	2015年までに5歳未満児の死亡率を1990年の水準の2分の1に削減する。
5.妊娠婦の健康の改善	2015年までに妊娠婦の死亡率を1990年の水準の4分の1に削減する。
6. HIV/AIDS、マラリア等の蔓延防止	HIV/AIDSの拡大を2015年までに食い止め、その後反転させる。
7.環境の持続可能性確保	2015年までに安全な飲料水を継続的に利用できない人口の割合を半減する。
8.開発のためのグローバルなパートナーシップの推進	開放的で、ルールに基づく、予測可能かつ差別的でない貿易および金融システムを構築する。

^{*}MDGsには全部で18のターゲットがあるが、ここではそのなかから8つのターゲットを列記している。

4. MDGsの達成状況

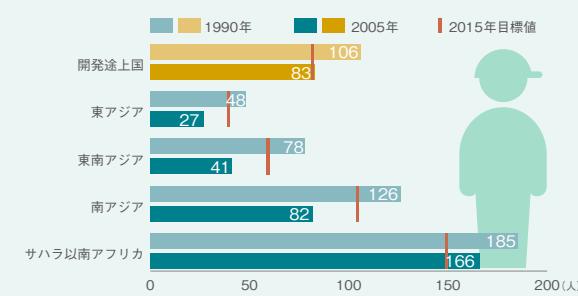
1日1ドル未満で生活する人口の割合

出典：国際連合 “The Millennium Development Goals Report 2007”



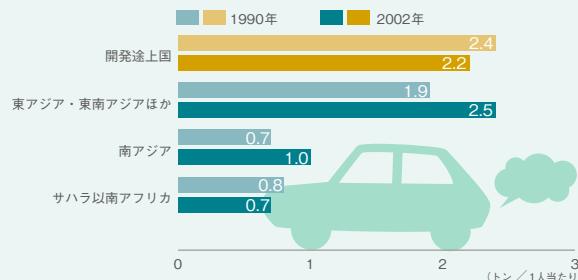
5歳未満児の死亡者数(出生1,000人当たり)

出典：国際連合 “The Millennium Development Goals Report 2007”



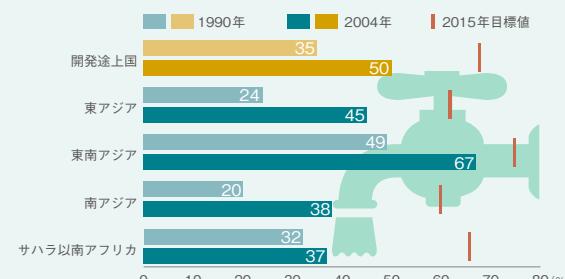
1人当たりの二酸化炭素排出量

出典：世界銀行 “World Development Indicators 2006”



安全な水を継続的に利用できる人口の割合

出典：国際連合 “The Millennium Development Goals Report 2006”



初等教育の全課程修了の割合

出典：国際連合 “The Millennium Development Goals Report 2007”



妊娠婦の死者数

出典：世界保健機関ほか “Maternal Mortality in 2005”

